

# Maxsil™ S22

耐熱性透明絶縁膜コーティング液

## 特長

- Si-O-Si 結合を主鎖にもつ非シリコン系の熱硬化性有機シロキサンポリマー溶液です。
- 卓越した耐熱性(300℃空气中, 450℃不活性雰囲気/窒素中)
- 優れた透明性 (98%以上)
- 優れた絶縁性
- 優れた耐薬品性
- ガラスとの強固な密着
- ガラスに近い屈折率(1.52)
- リフロー効果による高い平坦性と溝埋め込み性

## 応用例

- ガラス・金属基板の絶縁アンダーコートと平坦化
- プラズマ/FED ディスプレイやパワー半導体用高性能耐熱絶縁膜, TFT ゲート絶縁膜

## 使用方法

基板洗浄→塗布 (スピンコート/スリットコート) →プリベーク(150℃ x 3 min)→キュアベーク(220~280℃ x 30 min, 大気または窒素中)

## 特性表

主溶剤	PGMEA	密着性	ガラス	5B (100%剥がれ無)
固形分量	10~25 wt% (調節可)		Si	5B (100%剥がれ無)
薬液寿命	3ヶ月 (4℃保存)		SiN	5B (100%剥がれ無)
粘度(20℃)	~3 mPa·s (25 wt%品)	薬液耐性	PGMEA	変化なし
最大膜厚	10 μm		DMSO	変化なし
屈折率	1.52 (typ.) @ 550 nm		MEA	変化なし
透過率	98~100% (400~800 nm)		TOK106; 60℃	変化なし
鉛筆硬度	3~4H (750 g 荷重)		3.5% 蔞酸; 35℃	変化なし
リーク電流密度	< 20 nA/cm <sup>2</sup> @ 1 MV/cm		2.38%TMAH; 20℃	変化なし
絶縁耐圧(電界強度)	~ 4.6 MV/cm @ 1 μA	耐熱性	250→450℃	< 0.1 wt%
誘電率	2.92		450℃ 30 min	< 1.4 wt%

## 開発・製造元

マックス電子材料株式会社

[Info@maxelm.com](mailto:Info@maxelm.com)